

鳥羽志摩記者クラブ 様

平成 30 年 12 月 19 日
鳥羽市役所企画財政課

- 件 名 : 海女文化を活かした活性化を目指してガバメントクラウドファンディングの開始について

- 概 要 : 鳥羽市「鳥羽・志摩の海女漁」は 3,000 年以上も前から素潜り漁というスタイルを変えずに継承されてきており、国の重要無形民俗文化財にも指定されるなど、日本を代表する伝統文化としても認知されています。鳥羽市には現在 400 人を超える海女が操業しており、日本一海女が多いまちですが、高齢化や後継者不足、獲物となる資源の減少などの原因からピーク時の約 7 分の 1 まで減少しています。
そこで、鳥羽市では海女文化を貴重な地域資源として位置づけ、全国初となる「海女のまち条例」を制定したところであり、海女が将来にわたり操業できるよう、海女道具の補助やアワビ等の種苗放流などを実施し、また、海女の情報発信基地の取組みとして「海女文化を PR する場」「海女文化を学ぶ場」を充実させ、海女さんを未来に残す取組みとしてガバメントクラウドファンディングを開始しました。

- 開始日 : 平成 30 年 12 月 18 日 (火) より 90 日間

- 金 額 : 200 万円

- 対象事業 : 海女漁具の購入支援、アワビ等の種苗放流、海の博物館海女展示リニューアル

- お礼の品 : 海の博物館オリジナル魔除けグッズ、鳥羽産活伊勢海老、鮑等

問合せ先 : 鳥羽市役所企画財政課 担当 : 永野
0599-25-1103 (内線 293)